

第 68 回日本電気泳動学会総会 開催趣意書

平成 28 年 11 月吉日

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、第 68 回日本電気泳動学会総会を広島大学 霞キャンパス 広仁会館にて 2017 年 11 月 24 日（金）および 25 日（土）に開催することになりました。

現在、電気泳動はタンパク質、核酸、糖質、代謝物、合成化合物、金属など、さまざまな分子やイオンの分離分析法として、基礎生物学研究はもとより、医学、薬学、農学、水産・畜産学、犯罪捜査などに幅広く利用されています。日本電気泳動学会は、電気泳動を中心とする分離分析技術の開発や理論の確立、電気泳動を用いた基礎研究から応用研究におよぶ広い分野の発展を目指して、1950 年の設立以来活動を続けています。日本電気泳動学会総会は一般演題を含めた学術集会として毎年開催しており、来年の第 68 回総会の運営を私がお引き受けすることになりました。

第 68 回総会では、一般演題は口頭並びにポスター発表とし、講演は最新の電気泳動技術に関するシンポジウムや臨床検査領域における電気泳動に関するシンポジウムで構成することとしました。いずれのシンポジウムも、総会に参加していただければ電気泳動の最新の状況をほぼ把握できるような内容を目指しています。

電気泳動技術を効果的に実施するには、電気泳動関連試薬、器具、装置の存在が不可欠です。したがって、これらを開発、製造、販売する企業の貢献は計り知れないものがあります。本総会においても多くの企業の皆様にご参加いただき、製品情報のご提供、技術的助言等をいただければ、参加者にとって総会の意義はさらに高まるにちがいません。是非、多くの企業様のご参加とご協賛をお願い申し上げます。

謹白

第 68 回日本電気泳動学会総会
総会長 広島大学大学院医歯薬保健学研究院
木下 英司

